

日本科学者会議岡山支部例会

★★よもやま話の会★★

# 脳が決める：性同一性障害

中塚幹也 氏

(岡山大学大学院保健学研究科)

とき：9月15日(木) 17時30分～18時40分

ところ：岡山大学農学部1号館 第3講義室

人の性には生物学的性(セックス)と社会的性(ジェンダー)とがある。多くの人々のセックスとジェンダーは一致し男女どちらかに属する。しかし、性同一性障害では、性自認(心の性)と身体の生物学的性(身体の性)とが異なっており、性自認に一致したジェンダー(社会的性役割)をとろうとするため、社会との摩擦が起きやすい。物心ついた頃から「性器に関する悩み」が生じ、二次性徴が起きると身体の変化に嫌悪感を抱き、恋愛の問題も発生する。不登校、自殺念慮、自殺未遂・自傷行為も高率に見られる。それぞれが様々な生き方をしようとするが、心の性を身体の性に合わせようとする精神療法は成功しない。すでに全て脳が決めていると考えられる。

教員、学生、市民の皆様の多数のご参加をお待ちいたしております。

連絡先：日本科学者会議岡山支部事務局 青山 勲(岡山大学 研究推進本部)